

カーボンニュートラル

脱炭素化の取組

ア 中小企業の脱炭素化

☑ 中小企業の脱炭素化についての本市の取組は、

これまで住宅用省エネルギー設備等の導入をする市民を対象としていた補助金を、柏市ゼロカーボンシティ促進総合補助金として拡充し、令和5年度より新たに本市と環境保全に関する協定を締結する事業所を対象としたLED化や、太陽光発電設備等の事務所や工場における脱炭素化への取組の支援に加え、市内に事業所を置く宅配事業者等を対象とした宅配用トラック及びバイクのEV化をメニューに追加し、支援していく。また、令和5年度に改定を行う第3期柏市地球温暖化対策計画においても、事業所における省エネルギー設備の導入やZEB化の推進に係る取組を示していきたいと考える。

イ ペロブスカイト太陽電池

☑ 既存の公共施設の屋上への太陽光パネルの後からの設置は、構造上の耐荷重の問題があり、設置場所にも制限がある。発電効率が高く、製造が安価で、より軽量で薄く、柔軟性を持たせられる次世代太陽光電池として期待させられるペロブスカイト太陽電池は、曲げることができ、外壁面にも設置可能。一般的な実用化が進んだら、取り入れてはどうか。

☑ ペロブスカイト太陽電池は、現在主流となっておりますシリコン系太陽電池と異なり、ゆがみに強く、軽量化が可能であることから、耐荷重等の理由によりこれまで太陽光パネルの設置が困難であった建物、屋根などへの設置も可能となると考えられる。脱炭素技術は日進月歩で進化しており、太陽電池、新たな技術についても、その動向に注視するとともに研究を進める。

地域の諸問題

道路・交差点

県立柏高校入口前道路

☑ 県立柏高校入り口の坂道ですが、道路の舗装が大変傷んでおり、高校生が自転車で通学する際は、かわいそうである。こちらの道路の舗装を整備して頂きたい。

☑ 県立柏高校付近の舗装の打ち替えを含む道路の安全対策につきましては、令和5年度において施工する。

活動報告

写真



ジャパンラグビーリーグワンにて試合後にスタジアム内の清掃活動
場所：柏の葉総合競技場



全国高校サッカー選手権大会 日体大柏高校の応援
場所：柏の葉総合競技場



子ども食堂のお手伝い 場所：高田小学校



柏の葉学園の子供たちと野菜収穫体験
場所：さくらファーム



柏の葉 T-SITE 夏祭りにて、市民参加型の清掃活動の実施
場所：柏の葉アクアテラス周辺



まるごみ柏 柏ビレジアウトバーフエにて地域清掃活動
場所：柏ビレジ近隣公園



まるごみ柏 セナリオフェスタにて、地域の清掃活動
場所：セナリオハウスパーク

地域の行事や視察などに積極的に参加し、皆様の声を直接伺い、これからも、柏市を盛り上げていく施策を推進してまいります。

桜田しんたろう 後援会事務所 〒277-0814 柏市正連寺373-1
FAX:04-7135-3821 <http://www.s-sakurada.jp> ……▶



柏市議会議員 / 柏清風

令和5年 春夏号②

市政レポート vol.8

発行：柏市議会議員 桜田しんたろう <http://www.s-sakurada.jp> ……▶
〒277-0814 柏市正連寺 373-1 FAX：04-7135-3821



桜田 しんたろう さくらだ

プロフィール

柏清風所属（構成員14名の保守系最大党派。現在副幹事長）
平成30年度、令和元年度、令和2年度、令和3年度、決算審査特別委員会
令和元年度、令和2年度、常任委員会 総務委員会に所属。
令和3年度、令和4年度、常任委員会 市民環境委員会（副委員長）に所属。
令和5年度、常任委員会 健康福祉委員会（副委員長）に所属。
令和3年度、令和4年度、令和5年度、議会運営委員会。
令和3年度、令和4年度、令和5年度、議会広報委員会。

1977年7月25日生まれ、血液型：A型。
たなか幼稚園、市立田中小学校、市立田中中学校（陸上部）、
土浦日本大学高等学校、日本大学卒業。
柏市観光協会相談役。柏創生ライオンズクラブ第二代、第十三代会長、
令和元年8月柏市議会議員選挙 初当選。

趣味：旅行、山登り、スポーツ観戦等。

令和5年 第1回定例会	
定例会(招集日)	令和5年2月24日
例 質疑並びに一般質問	3月2日～13日
会 常任委員会	3月14日・15日
日 閉会(採決)	令和5年3月20日

令和5年第1回定例会では、市長より令和5年度当初予算案が示され、子ども医療費の助成対象を高校生まで拡大、第3子以降の学校給食費無償化、(仮称)柏市子ども・若者総合支援センターの開設等含む、1,499億円が可決されました。
また、桜田しんたろうは3月定例会にて登壇し、多くの地域の諸問題について一般質問を行いました。

可決された主な議案の内容

子ども医療費の助成対象を高校生まで拡大
事業費 26億2,683万円

柏市観光基本計画策定業務

事業費 1,000万円

あけぼの山周辺地域振興事業

事業費 3,595万円

(仮称)未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針策定事業
事業費 806万円

定例会
質疑並びに一般質問

- 1 防災・水害対策について
田中調節池の越流提移設・堤防の強化
- 2 千葉北西連絡道路について
千葉北西連絡道路整備の進捗状況
- 3 公共交通空白不便地域対策について
柏ビレジ自治会の取組
- 4 経済産業行政について
(1) 柏北部公設市場「併設 道の駅」検討業務
(2) 柏の葉エリアの未来像
(3) 地域資源を生かした観光振興
(4) あけぼの山周辺地域振興業
- 5 地域づくりについて
(1) 柏の葉近隣センター (2) 北部近隣センター

6 教育行政について

- (1) 田中中学校整備
- (2) 柏北部東地区
新設小学校整備
- (3) 田中北小学校
- (4) 学校の統廃合



田中中学校 基本計画におけるイメージ図

7 スポーツのまち柏について

1. グラウンドの整備
2. 車イステニス 国枝慎吾選手 生涯グラウンドスラム達成
3. ジャパンラグビーリーグワン NECグリーンロケッツ東葛
4. 柏ゴールデンホークス
5. パンクラス チャンピオン 鶴屋怜選手
6. RIZIN 浅倉カンナ選手

8 カーボンニュートラルについて

- (1) 脱炭素化の取組 (2) 中小企業の脱炭素化
- (3) ペロブスカイト太陽電池

9 地域の諸問題について

- (1) 道路・交差点 (2) 国道16号線アンダーパス
- (3) 柏たなか駅 エスカレーター設置

定例会質疑並びに一般質問 Q… 桜田しんたろう

防犯・防災対策

田中調節池の越流提移設・堤防強化

- Q 田中調節池の洪水調節機能の早期向上を求め、柏市と我孫子市にて要望書を提出したが、その内容と進捗状況は。
- A 令和5年2月10日に豊田国土交通副大臣に対して、我孫子市長と共同で、田中調節池洪水調節機能の早期向上について、地元としての要望書を提出し、意見交換を行った。要望事項(1)早期事業化と併せ強固な周囲堤を整備し、隣接する居住地域の安全を確保すること、また両市が取り込む事業と連携を図り、地域が抱える課題の解決に寄与すること、併せて継続的な予算の確保を行うこと。(2)田中調節池内の営農環境に配慮し、関係者とのコミュニケーションを取りながら進めること(3)河川管理者と柏市、我孫子市が連携し、減災を図るための情報共有の充実化を図ることである。特に柏市としては、今回の事業地区の周辺には本市の大きな観光資源である「柏市あけぼの山公園」があり、年間を通じ50万人もの観光客が訪れ、その交通手段の多くは自動車であるため、公園周辺の住宅地において週末を中心に渋滞が発生し、公園へのアクセス道路の整備が長年の課題となっている状況を伝えた。そのため、今回のかさ上げされる周囲堤の整備と連携し、地域が抱える交通事情の解決に向けた協力についてお願いした。



田中調節池

公共交通空白不便地域対策

柏ビレジ自治会の取組

- Q 柏ビレジ自治会では、昨年の11月に独自でコミュニティバスを走らせて実証実験を行い、その結果をアンケートでまとめ、今年1月に交通政策課に提出した。この取組についての市の見解は。また、自治会が独自で実証実験を行うなど、非常に熱心に取り組んでいる。そのような地域住民の理解があり、意識が高い地域は、優先地域と同時に進行することはできないか。
- A 柏ビレジは、面積が広く、世帯数も多いことから、路線バスから離れた住宅も多く、市としてもバス停から遠い区域にお住いの方の足の確保が課題と考える。今後、柏ビレジ自治会とは、今回の実証実験の結果を参考にしながら、継続して協議していく。



柏ビレジ自治会コミュニティバス

経済産業行政

地域資源を生かした観光振興

- Q 旧沼南地域には、手賀沼アグリビジネスパーク事業により、「道の駅しようなん」がリニューアルオープンし、農的資源や水の資源、歴史文化財を含む地域の紹介など、回遊性も高まっている。他にも、あけぼの山農業公園にある「布施弁天」は、歴史的観光地としての更なるポテンシャルがある。また、柏市観光協会では、地元で昔から伝わる民話をQRコード付きの看板を設置して広めているように、市内に多々ある各地域での歴史、観光スポット、観光資源を巡る仕組みとPRがあれば、市内や近隣エリアからの集客ができ、より楽しめる観光事業になるのではないか。
- A 柏市には、自然や農、歴史文化、商業を中心とした中心市街地の賑わい、様々なスポーツのホームタウンであることなど、数多くの魅力がある。特に都心部から最も近い天然湖沼である手賀沼及び手賀沼周辺地域、多くの方が市内外から訪れるスポーツのホームゲームや大会などのイベント、柏駅周辺の個性豊かな魅力ある飲食店や美理容室の集積などを生かしたタウンツーリズム等の魅力を発信していくことで、市民や周辺地域や都心部からの多くの方に楽しめる取組を進めていくことが重要である。また、柏市を巡る仕組みでは、かしわインフォメーションセンターによる「柏の歴史発見ツアー」や、市内の民間団体による「フットバスツアー」などが実施されており、市も連携をしながら、さらなる観光資源の発掘や発信に取り組んでいく。
- Q 観光基本計画の改定に向けて、データ分析あるいは外部有識者を入れて、柏ならではの新たな観光についても検討を進めていると聞くが、「観光のまち柏」としての市の取組は。
- A 新たな観光計画の策定に向け、改めてデータに基づく客観的な分析を実施しつつ、有識者や商工団体からの推薦による市内事業者の方々、市民公募の委員により構成される産業振興会議において議論し、柏ならではの観光政策の方向について検討を進める。



柏のむかしばなし QRコード付き看板

- Q 今現在、関係部署横断でプロジェクトチームをつくり、手賀沼、手賀沼周辺地域の一層の活性化に向けた庁内一体となった検討を行っていくとのことだが、どのような取組か。
- A 文化課を中心に、令和元年度から柏市文化財保存活用地域計画の作成を行っており、経済産業部からも商工振興課や農政課が参画の上、まちづくりや観光などの他の行政分野とも連携し、総合的に文化財の保存活用を進めていくための枠組みを検討しているほか、手賀沼周辺地域の観光拠点化について、今年度、庁内における情報の共有や方向性の共有を図るなど、関係部署との連携や部署横断的な取組により、地域資源を生かした観光振興にも取り組んでいる。

あけぼの山周辺地域振興事業

- Q あけぼの山農業公園の観光資源や地域歴史文化を生かして、地元の方はもとより、近隣の市町村、さらには都心から人が集まってくるような観光事業や、地域歴史文化の発信につなげていただきたいが、今後の公園の方向性及び新しい取組は。
- A あけぼの山公園及びあけぼの山農業公園は、地域で守り育ててきた桜の名所であり、地域と連携してつくり上げてきた四季折々の花が楽しめる公園であり、SNSなどを通じ、多方面から評価をいただいている。市では、さらに市民の方々が誇れる、花を象徴とした公園にしていくため行政だけでなく、多様な民間事業者とも連携し、魅力的な施設やサービスを展開することが重要である。現在、市内の花弁事業者や指定管理者とともに、試験段階の花弁を公園内に展示する「トライアルガーデン事業」を本年度より本格的に進めている。また、新たな取組として、昨年12月から本年2月までの期間、試験的に「キャンプサイト」を設置したほか、昨年10月からは指定管理者とともに協議し、一部地域を除き、ペットと一緒に入園できることとした。

教育行政

(仮称) 未来につなぐ魅力ある学校づくり基本方針策定事業について

- Q 柏市において、そう遠くない時期に小中学校の児童生徒数が減少する局面に入るものと伺っている。このような中、文部科学省においては、ICTを活用した授業改革に重点を置いた施策を連続的に展開しているところであり、同時に子供の数が減少していく中でも一定の教育の質を保つためには、理想的な学校規模として12学級から18学級が必要であると定義していますが、柏市教育委員会においては、この点をどのように捉えているのか。
- A 柏市立小中学校に就学している児童生徒数は、令和4年5月1日時点で3万2,477人であるが、25年後には半数近くの学校が学年2クラス以下の比較的小規模の小さな学校となる見込みである。国においても、教育の質を保ち、子供たちの健やかな成長を促すためには、各学校ごとに一定規模の児童生徒が確保されていることが望ましいとしている。このため、教育委員会では、一定の集団規模の下、子供たちがよりよい教育を享受できるよう、これまでの教育制度や教育環境にとらわれない柔軟な発想を持ちながら、新しい学校の在り方を速やかに検討していく必要があるものと考え令和5年度、6年度の2か年をかけて、基本方針の策定に取り組む。

スポーツのまち柏

グラウンドの整備

- Q 運動場の水はけの対策としての整備計画はどのようになっているか。
- A 指定管理者と現場の状況を確認し、限られた財源の中で優先順位をつけながら適宜対応を行っているところだが、今後も様々な工法を工夫しながら、効率的、効果的な整備に努める。

ジャパンラグビー リーグワン NECグリーンロケッツ東葛

- Q ホームタウンチームとして迎えたことを機に、今後関係団体や関係機関の連携を進めながら、スポーツの推進、地域の発展、活性化につながるような、効果的な施策を進めていくとのことだが、近シーズンはどのような取組を行っているのか。
- A 公式戦への市民の招待や市立小中学校での学校訪問事業を実施した。



定例会で登壇する桜田しんたろう

